

令和8年5月定例記者会見

令和8年5月1日（金）午後2時～

<主な発表項目>

○「2026となみチューリップフェア」について

「2026となみチューリップフェア」が4月22日（水）に開幕した。

今年は降雪量が少なく、また、気温が高い日が続いたことから、開花率約7割で開幕し、4月25日に満開を迎えた。開会式には、県内外から多くの方々にご臨席を賜り、爽やかな晴天の下、色鮮やかなチューリップを楽しんでいただくことができた。途中で花の入替えを行ったことから、会場内のチューリップは開花状態が良く、今も見頃が続いている。

団体の来場が好調であり、団体予約は昨日現在で354団体であり、前年と比べ100団体余り増加している。特に、外国からの予約は台湾旅行社からの団体が多く、昨年、早い時期からセールスを行った成果が現れたものと考えている。

公園南門周辺の整備に併せて、今回始めて設置したチューリップピラミッドをはじめ、南門歓迎ディスプレイは新規設置効果もあり、新たな写真スポットとして好評である。

また、4月の気温が高温で推移したことで、27日には南門歓迎ディスプレイ及び新設のチューリップピラミッド、28日及び29日には花の大谷、さらに、30日には水上花壇及び北門歓迎ディスプレイを入替えた。

今回の花の入替えにより、来場者には最終日まで美しいチューリップをお楽しみいただけるものと考えている。

今年は、4月25日、26日の両日に、周回コースにバージョンアップしたミニ列車をチューリップ畑のすぐ横を低い目線で運行したところ、好天にも恵まれたことやから大好評で特に親子連れで賑わった。

第2駐車場において、北陸発の「タイムズパーキングキャラバン」を導入し、カメラ式・キャッシュレス事前精算型の運用への切り替え等で入庫待ちによる渋滞の緩和及び効率的な運営を図っている。

また、JR砺波駅ではICカードが利用可能となったことで、払い戻し等の手続きに伴う待機列が解消され、シャトルバス乗り場へのスムーズな移動につながっている。

富山気象台の予報では、会期後半3日午後から4日午前には雨が降る日もありますが、最終日5日のこどもの日は晴れの予報であることに加え、昨年より1日休日が多く暦まわりも恵まれていることから、天候にもよりますが目標の30万人を超えることを期待している。

報道各社の皆様方には、花だけじゃなくて、例えば裏方の話や地域の話絡めて報道していただいている。それが全国的に認識も高まっていくことに感謝している。75回目の節目を迎えられたことについて、改めて先人の先見性、またそれを引き継いだ皆さんに感謝している。